

なかつ市議会だより

令和元年
6月議会

議員研修会



7月5日(金)、市議会の会派会長会の主催により、市の防災危機管理課長を講師に招き、「避難勧告に関するガイドライン改正に伴う警戒レベルの運用に係る研修会」を開催しました。

研修会では、改正の内容や今後の市の対応などについての説明を受けた後、質疑応答を行いました。

市議会では、今後も災害対策に積極的に取り組んでいきます。



第72回大分県民体育大会に参加

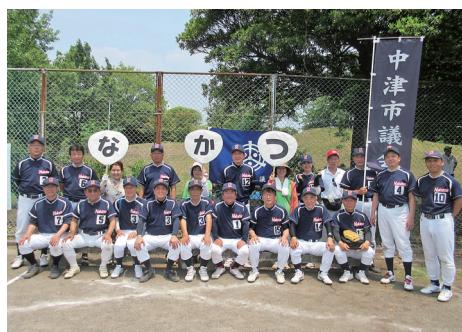
議員ソフトボール

令和元年6月22日㈯

日岡グラウンド

中津市議会、9対10Xで

宇佐市議会に惜敗



議員・教委リレー 第3位!

令和元年6月23日㈰

昭和電工ドーム大分

[前列左から]中西伸之、

古江信一、千木良孝之

[後列左から]吉村尚久、

大内直樹、自覺大道、

山影智一



「なかつ市議会だより」は、中津市ホームページにも掲載しています。

<http://www.city-nakatsu.jp>

なかつ市議会だより

検索

発行／大分県中津市議会

発行年月日／令和元(2019)年8月15日

6月定例会 一般質問

- ◆令和元年6月議会において、市政全般に対する一般質問が行われました。その中から主な質問を紹介します。(質問順)
- ◆質問のタイトルの中で、色を変えた項目(青色)についてのみ、質問と答弁の内容を掲載しています。

かわうち やちよ
川内 八千代
(日本共産党)

(3)

- ・職員による横領事件
市民に迷惑をかけない解決と市民への説明を
- ・参政権の保障
- ・教育施設の改善

問 職員による横領の後始末に市民が納めた税金約1千万円が使われたまま。横領した本人、補助金交付のNPO法人に対して返還請求したのか。その経過は、返還される見通しはあるか。

答 元市職員に対し損害賠償請求訴訟を裁判所に申し立てました。NPO法人には、規則に基づき決定取消額の返還を求めました。現時点で返還はありません。裁判でしっかり主張を行っていきます。

問 選挙に参加する人を増やすために足場の悪い投票所の改善と投票所をもっと身近な場所に設定を。

答 投票所並びに投票区の変更につきましては、地域の意見を尊重し、要望等を踏まえたうえで、選挙管理委員会にて判断したいと考えています。

問 如水幼稚園のトイレや床など改善を、と保護者の声あり。東中のトイレ洋式化へ改善をして下さい。

答 国の補助制度を最大限活用し、予防保全とともに長寿命化改良を基本に取り組んでいます。トイレ洋式化も継続的積極的に取り組んでいきます。

きのした もとのぶ
木ノ下 素信
(清流会)

(1)

- ・投票率向上に向けて
- ・空き家対策に空き家バンクの活用を

問 商業施設等への共通投票所、期日前投票所の設置はできないか。

答 有効な手段の一つであるが、実現には二重投票を防ぐネットワーク構築など多くの課題がある。選挙人の利便性向上のため慎重に調査研究したい。

問 空き家の把握状況は。

答 全体で2,715件あり、旧中津地域が1,991件、旧下毛地域が724件となっており、評価ごとの件数は、現状のまま活用できるA判定が1,016件、一部修繕等が必要なB判定が1,087件、老朽化が進んでいるC・D判定が612件となっています。

問 市内全域に空き家バンクの活用はできないか。

答 旧下毛地域に移住促進策の一つとして空き家バンクを導入しており、旧市内の空き家については、不動産取引事業者団体へ情報提供することにより、市場への流通推進を図っています。したがって当面は、市内全域への空き家バンク活用は考えておりません。

おおつか まさとし
大塚 正俊
(新生・市民クラブ)

(4)

- ・災害に強い街づくりに向けて
内水ハザードマップから見えてきた雨水排水対策
国土強靭化地域計画の策定
- ・健康寿命延伸に向けて

問 内水ハザードマップで浸水する恐れのある地区については、早期に雨水幹線、ポンプ場を整備していく必要があると考えますが如何ですか。

答 来年度より、下水道全体事業費等も考慮しながら、重点対策地区に指定している角木・新大塚地区、小楠・一ツ松地区、中央町・沖代地区より、事業効率の高いポンプ施設や雨水幹線の現地調査等を行ない、整備に着手していく予定です。

問 大規模自然災害に対して、市民の生命や財産を守り、地域・経済社会への致命的な被害を回避し、迅速な復旧復興に資する強靭な地域づくりを計画的に推進する「国土強靭化地域計画」を早急に策定すべきと考えますが如何ですか。

答 國土強靭化地域計画の策定に向けて策定体制の整備と策定業務の具体的な進め方や、様々なリスクの特定・分析方法等についての情報収集及び研究を加速し、国や県の支援・助言を頂きながら、早期策定に向けて前向きに取り組みます。

ちぎら たかゆき
千木良 孝之
(新生・市民クラブ)

(2)

- ・軽自動車税について
安全装置付車の購入補助金を
- ・多目的トイレ有無の見える化
- ・外国人労働者人口について
- ・インフラ整備に伴う街づくり

問 13年以上経過の軽自動車税の台数と影響額は。

答 平成30年度は8,103台、影響額は約3,350万円となり、令和元年度は当初調定で8,405台、影響額は約3,500万円となります。

問 最近、高齢ドライバーによるアクセルとブレーキの踏み間違いによる事故が多発している。また、高齢者の運転免許返納者も増加しているが、地方では中々運転免許を手放すことは難しい。この重課分の影響額を活用し「安心サポート機能」付き新車軽自動車に買い替えた際の補助。また、「踏み間違い防止装置」を装着する際の補助のお考えは。

答 地方は、自動車が生活に欠かせない道具となっていることは事実。他市では高齢者に限定した購入補助制度を設けた所もあります。一方、4月には「高齢者に限定し先進安全装置の購入支援を考える必要がある」とし2020年度概算要求に必要経費の計上を目指す」と報道。全国的な状況を踏まえつつ、国・県等の動向を注視して参りたい。

み かみ ひで のり
三上 英範
(日本共産党)

⑦

- ・税金課税の原則とその実態は
- ・自然災害から市民の命とくらしを守る施策
- ・中山間地域の振興策を
- ・耶馬溪校の存続のために

問 税金は、所得に応じて負担し、集めた税金は、市民の幸せのために使うことが、原則では。

答 市民税は、所得に応じ市民に課税され、納められた税金は、教育、福祉、医療、地域振興など、市民生活の向上のために活用されています。

問 林地等の崩壊対策事業の自己負担金が高すぎ、危なくとも、工事ができない。負担金の軽減を。

答 災害復旧等において市民負担を軽減する制度であり、現行で継続していきたいと考えています。

問 平成19年度の災害復旧事業では、同一箇所の負担金を免除している事実の確認はできたのか。

答 平成19年度の主要なる施策の成果や議員提出資料から汲取ると減免を行ったと推定できます。

問 旧市内から月17,500円の通学費の負担は重い。安心して学ぶため、耶馬溪校存続のための助成を。

答 中津市奨学金の手続き等を見直し利用しやすい制度へと変更しています。また、魅力ある学校づくりのために、市としても支援していきます。

す が かな こ
須賀 要子
(新生・市民クラブ)

⑤

- ・発達障がい児に対する支援の拡充
- ・発達障がい児の早期発見と情報提供の現状と対策

問 発達障がいがある事で登園中の園から受け入れ拒否があり、それでも直接粘り強く話合いを行った結果、以前と変わらず登園できるようになった。その後、子どもの将来や学校への不安を市や保育園に相談したが望むような情報が得られず、発達障がいに対する社会への認識不足や行政からのサポート不足等を感じた。それを受け、中津市においての発達障がい児の早期発見と情報提供の現状はどうなっているか。

答 市では発達障がいに関する知識を持った専門員が、保育園など子どもの集まる施設を訪問し、保育士等に対し、障がいの早期発見・早期対応のための助言等の支援を行う「中津市巡回支援事業」を実施しており、つくり園に事業委託をしています。今後も、相談先を記載したパンフレットの配布や保護者へ寄添う姿勢で関係機関と連携しながら個別対応をしていきたいと考えます。

よし むら なお ひさ
吉村 尚久
(新生・市民クラブ)

⑧

- ・一人ひとりを大切にする教育の実現のために
- ・幼児教育の方向性
- ・中津市安心おでかけタクシー事業の対象拡充について

問 市長は教育委員会との関係をどう考えているか。

答 しっかり連携してまちづくりを進め、人材を育てる環境づくりのため最大限のサポートをします。

問 築60年を超える大幅幼稚園の建て替えについての整備方針は。

答 整備可能な状況となりましたら、幼稚園の運営方針などの状況を勘案しまして、施設整備をしたいと考えています。

問 公立幼稚園として支援を要する子どもへの加配教員を確保し、積極的に受け入れるべきでは。

答 今後の方向性等については、広く意見を聞きながら、今後の幼児教育の充実に向けた協議を進めていきたいと考えています。

問 中津市安心おでかけ事業について、非課税世帯の条件を取り払い、対象者を拡充してはどうか。

答 負担能力のある方には応分の負担をしていただくという考え方につなっています。

あら き ひ ろ こ
荒木 ひろ子
(日本共産党)

⑥

- ・市職員による横領事件の経過
- ・学童保育の待機解消と充実
- ・国民年金で利用できる施設
- ・高齢者の外出支援を急いで
- ・障がい者の交通安全対策

問 その後何の変化もないが、解決しているのかという市民の疑問に答え、市民に一円の迷惑もかけない解決を求める。

答 損害賠償の提訴等行っていますので、今後、裁判の中できちんと市の主張を行っていきながら、元職員から賠償金を返還されるように、最大限、市も主張をしていきます。

問 放課後の子ども達の安全確保のためにも待機解消が急がれます。対応策は。

答 児童数の推移と需要量を見極めながら放課後の居場所づくりに努めます。

問 高齢運転者の事故が増えています。外出対策を。

答 生活支援介護予防を考える会にて、社会福祉法人車両を一部地域で活用する案を考えています。

問 視覚障がいの方の外出支援に音の出る信号機を上下水道部の交差点に設置の要望への対応は。

答 現場の状況を調査して、利用者の要望を確認した上で、警察に伝えたいと思います。

みえの たまえ
三重野 玉江
(清流会)

(11)

- ・中津駅構内の充実について
- ・ほめあうまちなかつの推進、取り組みについて
- ・保育士への待遇改善について



問 中津駅は九州でも上位の収益をあげ、なにより特急が停車する駅です。賑わいが失われている駅構内の充実について市の考えをお聞かせ下さい。

答 中津駅は市の玄関口・顔であることから、引き続き、商工会議所等の団体と連携し、民間事業者が行う駅の活用についての支援を行うと同時に、JR九州に対しても所有者独自の活用に関する要請も行っていきたい。

問 相手の価値を発見し伝えあう「ほめまち」事業の現状をお聞かせ下さい。

答 平成28年度城北中学校区をモデルとして始まり、今年度は中津中学校区で行われています。市全体で取り組んでいくよう考えていきます。

問 多様化する保育現場において保育士への待遇改善について教えて下さい。

答 平成24年度に比べて平成31年度では最大で約81,000円の改善となっています。

おずみ としこ
小住 利子
(公明党)

(9)

- ・障がいの特性に応じたコミュニケーション手段の具体策
- ・「セントラルシネマ三光（仮称）」オープンに向けて
- ・認知症について

問 「中津市手話言語の普及と障がいの特性に応じたコミュニケーション手段の利用の促進に関する条例」施行に伴う施策は。

答 「今月のワンポイント手話」というような感じで、毎月の市報の中で簡単な手話を少しづつ紹介していく連載企画を考え、また、年1回は特集号を組んでいく予定にしています。

問 車いす専用スペースや多目的トイレの設置は。

答 駐車場や建物へのアプローチ、建物内の通路や各スクリーンに向かうスロープなど、車いすでも利用しやすい作りとなっています。又、8スクリーン全てに車いす専用席を2席ずつ設け、多機能トイレも設置するなど障がいの方方がたにも配慮した施設となる予定です。

問 スタッフの障がい者への対応は。

答 障がい者への対応についても準備を進めており座席への案内等については、可能な範囲で介助を行うと聞いております。

つねが しんたろう
恒賀 愼太郎
(創生なかつ)

(12)

- ・公共下水道整備計画について
- ・国への認可区域見直し手続きに係る大幅管内の進捗状況
- ・市道一ツ松西永添線の計画
- ・ベッコウトンボの保護は



問 整備時期の見直しがたたない、大幅管内の国への認可区域見直し手続きは、いつになるのか。

答 公共下水道の認可区域の見直しについては、現在下水道未整備区域の住民の皆さんの意見を集約し、来年度上半期中までを考えております。

問 市道一ツ松西永添線に係る今後の下水道整備の計画はどのように考えるか。

答 本道に接続予定の万田沖代線整備を考慮し、事業認可区域の見直しを行いたい。

問 希少動植物種に指定されている野依新池のベッコウトンボに対する市の取組方針は。

答 ベッコウトンボの生態保護を目指し、地域組織やNPO団体、大学などと連携し、生息及び生育の保全に努めたいと考えております。

おうち なおき
大内 直樹
(清流会)

(10)

- ・生活困窮者に対する支援について
- ・鶴市花傘鉾祭りについて
- ・中津市産材利用住宅促進事業について

問 生活困窮者世帯の子供に対する学習支援の状況は。

答 学習支援について各学校では、全ての児童生徒に確かな学力が身に付くように、学びの環境づくりを工夫しながら行っています。

問 酷暑の中、2日間で約40キロ歩く子供たちへの学校始業日変更等の日程の配慮は。

答 祭り関係者の理解協力のもと、イベントの見直しや時間短縮等の配慮をしてもらい、該当校では健康観察等を十分に行う等の対応をしています。

問 市産材利用促進事業の目的と将来ビジョンは。

答 中津市産材の需要の拡大を通じて地域経済の活性化を図ることを目的とし、林業の持続的な発展を図っております。

問 今年度より市産材利用補助単価が大幅に下がった理由は。

答 限られた予算の中で、より多くの方々に市産材利用促進事業を利用していただくためです。



ふじの
藤野 英司
(ゆうき)

⑯

- ・交差点の整備と安全対策
- ・スポーツ施設の整備
中津東体育館の駐輪場
- ・ダイハツ九州スタジアムの外野席ナイター照明整備

問 ①県道万田四日市線の中津脳神経入口交差点の改良と信号機の設置。②沖代地区県道臼木沖代線と市道上池永宮永線の交差点改良について。

答 ①完成形の交差点として本年度末の供用を目指しています。計画では信号機を設置する交差点ではありませんが、供用開始後の交通量や危険度により設置を検討できる交差点ですので、今後も中津警察署と協力してまいります。②市道の測量設計などを進め、大分県の事業に併せて市道の拡幅ができるよう努めます。

問 中津東体育館の駐輪場の早期設置が必要である。

答 自転車等の利用状況を確認し、適切な整備を計画的に進めてまいります。

問 ナイター照明と外野スタンド設置が必要だが、どう考えるか。

答 ナイター照明と外野スタンドの設置については、利用者の声や利用状況、競技団体の動向などの調査を行ってまいります。

ほんたうてつや
本田 哲也
(ゆうき)

⑰

- ・第一次産業の振興について
新規就業者受入環境
農林水産業間の連携
干潟漁業の再生
水産物の流通対策

問 新規就業者確保の中で市独自の支援策拡充は。

答 農業では関係機関の連携、林業では森林環境譲与税の活用、水産業では種苗放流などによる所得向上策を講じて参ります。

問 農林水産業間の連携に関し予算措置は。

答 6次産業化のネットワークにより加工品の製造と販路拡大に取り組んで参ります。

問 干潟漁業アサリ再生の取組で、大規模耕うん・覆砂に向けた実証試験ができないか。

答 干潟は、底質の硬化など魚介類が棲みにくい環境となっています。関係機関と相談し各種施策に取り組んで参ります。

問 中津魚市跡破産後について、公設市場を視野に入れた水産物の流通対策ができないか。

答 4月5日からは小祝漁港において地元水産物の流通が確保されています。今後も市民への影響を第一に考慮し、状況把握、関係機関との調整に努め、協力・支援を行って参ります。

まつば
松葉 民雄
(公明党)

⑯

- ・生活困窮者支援について
- ・移動手段確保について
- ・溜池管理について
- ・動物の管理について
- ・食品ロス対策について

問 引きこもり状態の中高年は全国に推計61万3千人おり引きこもりの高齢化が深刻であり、その対策として生活困窮者支援事業があります。事業の意義と目標についてお伺いします。

答 支援事業は生活保護に至る前の段階の自立支援として、雇用による就業が著しく困難な生活困窮者に対し、就労に必要な知識及び能力の向上のために必要な訓練を行い、自立と尊厳の確保を目標としています。

問 対象者と要件についてお伺いします。

答 対象者は、ハローワークにおける職業紹介、就労が困難な状態であって、収入、保有資産が厚労省が定める基準以下の人とこれに準ずる人です。

問 中高年の引きこもりについての対策は。

答 支援事業では、経済的な困窮だけではなく、引きこもりを含む生活の困りごとを広く受け、必要な助言や福祉サービス等への連携を行います。

くさの
草野 修一
(前進)

⑰

- ・奥塚市政一期目の総括について
実績と今後の課題は
秋の中津市長選挙への奥塚市長の出馬意思は

問 奥塚市政3年8ヶ月の施策の実績と今後の政策課題についてどのように考えていますか。

答 就任後、10年間の市政運営の基軸となる総合計画「なかつ安心・元気・未来プラン2017」を策定し「暮らし満足NO.1」を目指し、「市民中心」、「現場主義」、「互いの連携」の立場で、各種政策を実行してまいりました。人口減少・少子高齢化や急速に進む情報化・国際化への対応、災害に強いまちづくりなど課題も山積しています。

問 本年10月の中津市長選挙において現職の奥塚市長は出馬の意志がありますか?

答 このまちを将来にわたって今以上に輝くまちとして、次世代に繋げていきたいと考えています。市民の皆さんのご賛同が得られるならば、引き続き市政のかじ取り役を担わせていただきたいと考え、次期市長選への出馬を決意したところであります。

議員永年勤続表彰



第95回全国市議会議長会定期総会（6月11日）において、2名の議員が議員永年勤続表彰を受け、本会議で表彰状の伝達式がありました。

〈写真左から〉

議員在職40年以上 荒木ひろ子 議員

議員在職15年以上 草野 修一 議員

すみ
角
(前進)
よし
祥臣
おみ
(17)

- ・スポーツ施設の整備計画は
- ・有害鳥獣被害の実態と対策は
- ・不審者対策の現況と取り組み
- ・自治会の担い手不足と自治会未加入者への市としての対応は

問 豊陽公園内にある相撲場のシャワー室設置や駐車場の拡張、観覧席設置等の整備計画は。

答 相撲場の整備となれば、利用頻度や維持管理、市の財政状況の問題もあるので、当面は利用に支障がないよう適切に修繕等行なっていきます。

問 有害鳥獣対策の取り組みでカワウ駆除の現況と住民の協力による追い払いは可能なのか。

答 去年と今年で180羽を捕獲しています。煙火等の追払いは、関係機関との協議が必要です。

問 市内における不審者は増えており、子どもの命を守り児童生徒が被害に遭わない対策が必要。

答 学校では児童生徒への防犯教育を充実させ、市では警察や市の青パト、地区の自主防犯パトロール隊、学校関係者等との連携を更に強化していく。

問 地域の高齢化で自治会の運営が大変である。今後の自治会未加入者への声掛けや対応は。

答 転入・転居手続き時など様々な機会を捉えて自治会加入を呼びかけています。

令和元年第2回定例会の予定

9月	2日(月)	本会議「会期・議案上程」
	10日(火)	
	11日(水)	本会議「一般質問」（4日間）
	12日(木)	
	13日(金)	
	19日(木)	議案質疑
	20日(金)	常任委員会
	24日(火)	
	26日(木)	自由討議
	30日(月)	本会議「委員長報告・質疑・討論・採決・閉会」

決算審査日程表(案)

日 時	審査順序	備考(審査場所)
10月 1日(火) 10時00分～	総務企画消防委員会	第1・第2 委員会室
10月 2日(水) 10時00分～	教育産業建設委員会	第1・第2 委員会室
10月 3日(木) 10時00分～	厚生環境委員会	第1・第2 委員会室

☆あなたも、議会を傍聴してみませんか。

本会議の傍聴は、事前の申し込みがなくてもいつでもできます。また、委員会は委員長の許可を得て、傍聴できます。一般質問は、議会ホームページのライブ、録画放映、ケーブルテレビの放映、図書館でのDVD貸し出しをご覧いただけます。本会議の議事録は、議会事務局・図書館でご覧になることができます。また、ホームページ上でも閲覧できます。ご自由にご利用ください。

はやし
林
(前進)
ひで
秀明
あき
(18)

- ・中津祇園を日本遺産の一部に
- ・レンタカーで来津宿泊費補助
- ・一万円札の顔『福澤諭吉先生』と母『お順さん』について
- ・県境を越えて電車でハロウィン

問 日本遺産に構成文化財として、中津祇園と玖珠祇園を追加申請する考えはないか。

答 ストーリーに文化財が記載されている必要があり新たに祇園を追加するのは難しいと考えます。

問 旧下毛地区に一部補助、宿泊者が増すのでは。

答 まずは体験型メニューの造成をすすめ、必要に応じ検討します。

問 福澤先生の一万円札発行35周年イベント計画と母お順さんを朝ドラに、市の取組みについて。

答 11月の紙幣発行35周年に向けて、各団体と連携し観光PR等を計画中です。母お順さんについては、素材の資料収集を進めます。

問 10月27日予定、仮装した子どもや参加者が電車に乗り3つの駅(中津・吉富・三毛門)をつなぎ、駅周辺ではイベントが開催される支援の考えは。

答 ハロウィンイベントは、各主催者同士が話し合って動き出しが大切であり、今後相談等があれば必要な支援は行います。

6月議会で決まった内容

令和元年第1回定例会は、6月7日から7月5日までの29日間にわたり開催されました。内容としては条例関係議案14件、予算関係議案2件、計16件を可決し、さらに、人事案件6件を同意、報告18件を承認しました。また、意見書4件を原案通り決定しました。以下にその一部をお知らせします。(詳細はホームページをご覧ください。)

条 例

- ◆中津市障害者の利用に係る公の施設の使用料等の減免に関する条例の制定について
*障害者又はその介護者に対して公の施設の使用料等を減免することにより、経済的負担の軽減及び障害者の自立社会参加の促進を図り、もって障害者福祉の増進に資するための条例制定
- ◆消費税率の引き上げに伴う関係条例の整備に関する条例の制定について
*消費税率の引き上げに伴い、税負担の円滑かつ適正な転嫁を基本として対処するための条例制定
- ◆中津市小規模集合排水処理施設の設置及び管理に関する条例の一部改正について
- ◆中津市公共下水道条例の一部改正について
- ◆中津市水道事業給水条例の一部改正について
- ◆中津市農業集落排水処理施設の設置及び管理に関する条例の一部改正について
- ◆中津市情報公開条例及び中津市個人情報保護条例の一部改正について
- ◆中津市税条例の一部改正について
- ◆中津市都市計画税条例の一部改正について
- ◆中津市耶馬溪交流プラザ施設の設置及び管理に関する条例の一部改正について
- ◆中津市火災予防条例の一部改正について
- ◆中津市災害弔慰金の支給等に関する条例の一部改正について
- ◆中津市重度心身障害者医療費の支給に関する条例の一部改正について
- ◆中津市介護保険条例の一部改正について

補正予算

- ◆令和元年度中津市一般会計補正予算（第2号）
*主な内容として消費税率の引き上げの影響を緩和し、地域の消費を喚起するためのプレミアム付商品券の発行に要する経費や、児童教育・保育の無償化へ対応するための電算システム改修経費のほか、消防団員の退職に伴う退職報償金など。
- ◆令和元年度中津市介護保険事業特別会計補正予算（第1号）
*介護保険法施行令等の一部改正により、消費税引き上げによる影響を緩和するため、低所得者の保険料の軽減化を図る財源措置

人 事

◆中津市職員懲戒審査委員会委員の選任

安 藤 登 氏 (68歳) (中殿)
於 久 ひとみ 氏 (66歳) (大字加来)
圓 入 和子 氏 (60歳) (三光)
泉 清彦 氏 (59歳) (小祝新町)
濱 田 秀喜 氏 (59歳) (大字角木)

◆中津市固定資産評価員の選任

濱 田 光国 氏 (57歳) (大字角木)

※()内の年齢は議案提出時の年齢

虚礼廃止にご理解ご協力を

議員は、公職選挙法に基づき以下の行為は禁止されています。

- お中元 ●初盆等のお供え ●暑中見舞い状
- お祭りへの寄附 ●お歳暮 ●年賀状 等

また、市民の皆様が議員に寄附等を求めることが禁止されています。趣旨をご理解のうえご協力をお願いいたします。

☆インターネット議会放映(録画)は、いつでも視聴できます。

本会議の映像をパソコンやスマートフォンよりインターネット上でご覧いただけます。

ライブ配信(生中継)と録画配信で、録画配信には、見たい映像を日付や議員名等から検索できる機能をつけています。

インターネット放映は

[中津市議会](#)

[中津市議会HP](#)

[中津市議会中継](#)

[最新の録画を見る](#) [ライブ中継](#)



よりご覧ください。

各議員の一般質問、代表質問、議案質疑の内容につきましては、市議会日程の該当日の約2日前に市議会ホームページでお知らせいたします。

報告

- ◆平成30年度中津市一般会計繰越明許費繰越計算書について
- ◆平成30年度中津市公共下水道事業特別会計繰越明許費繰越計算書について
- ◆平成30年度中津市水道事業会計予算繰越計算書について
- ◆専決処分報告について（平成30年度中津市一般会計補正予算（第9号））
- ◆専決処分報告について（中津市税条例等の一部改正）
- ◆専決処分報告について（中津市国民健康保険税条例の一部改正）
- ◆専決処分報告について（和解及び損害賠償の額の決定）
- ◆経営状況の報告について（平成30年度中津市土地開発公社）
- ◆経営状況の報告について（平成30年度有限会社はばたき）

- ◆令和元年度有限会社はばたき事業計画並びに収入支出予算の報告について
- ◆経営状況の報告について（平成30年度有限会社西谷温泉）
- ◆令和元年度有限会社西谷温泉事業計画並びに収入支出予算の報告について
- ◆経営状況の報告について（平成30年度公益社団法人農業公社やまくに）
- ◆令和元年度公益社団法人農業公社やまくに事業計画並びに収入支出予算の報告について
- ◆経営状況の報告について（平成30年度株式会社道の駅なかつ）
- ◆令和元年度株式会社道の駅なかつ事業計画並びに収入支出予算の報告について
- ◆経営状況の報告について（平成30年度株式会社農業生産法人やまくに）
- ◆令和元年度株式会社農業生産法人やまくに事業計画並びに収入支出予算の報告について

◆賛否の分かれた議案

- [議第 5号] 消費税率の引上げに伴う関係条例の整備に関する条例の制定について
 [議第 6号] 中津市小規模集合排水処理施設の設置及び管理に関する条例の一部改正について
 [議第 7号] 中津市公共下水道条例の一部改正について
 [議第 8号] 中津市水道事業給水条例の一部改正について
 [議第 9号] 中津市農業集落排水処理施設の設置及び管理に関する条例の一部改正について
 [報告第 6号] 専決処分報告について（中津市国民健康保険税条例の一部改正）

(個人ごとの表決結果を賛成○、反対×、棄権一、欠席は欠で表しています。)

議案番号	議決結果	前進				ゆうき				新生・市民クラブ				清流会				日本共産党				創生なかつ		公明党		
		古 江 信 一	草 野 修 一	角 祥 臣	高 良 信	林 秀 明	藤 英 司	中 伸 之	本 哲 也	山 智 一	吉 村 久	大 塚 正 俊	千 木 孝 之	須 賀 要 子	相 良 卓 紀	木 ノ 下 素 信	三 重 野 玉 江	大 内 直 樹	荒 木 直 樹	川 内 ひ ろ 子	三 上 八 千 代	中 村 英 範	恒 賀 詔 治	松 賀 慎 太 郎	小 葉 民 利 子	
議第 5号	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	○	○	○
議第 6号	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	○	○	○
議第 7号	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	○	○	○
議第 8号	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	○	○	○
議第 9号	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	○	○	○
報告第 6号	承認する	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	○	○	○

※ 上記以外の議案（請願、意見書・決議・修正案等の議員提出議案を除く）については、全会一致で原案可決、同意となりました。
 なお、議長は採決に加わらないため斜線とっています。

自由討議

◆市民の政治参加意識高揚について

- ①なぜ投票率が低下するのか
 - ②投票率を上げるためにの対策
- (補足説明者：
 高野 良信 議員)



◆通学路等の安全確保について

- ①各地域の危険個所の把握と具体的な対策について
- (補足説明者：
 大内 直樹 議員)



以上2件について自由討議が行われました。